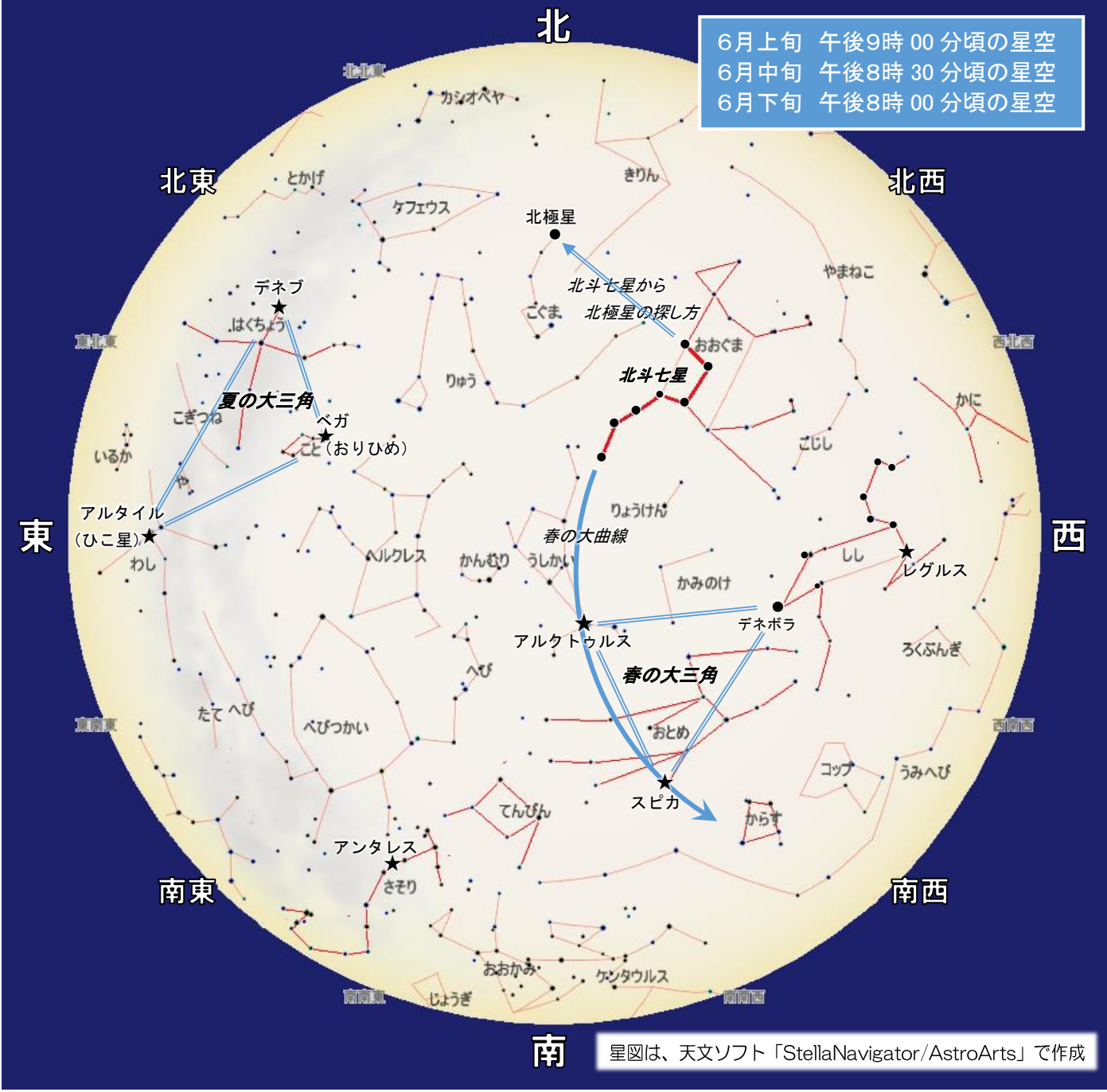


2022年 6月の星空案内



6月上旬 午後9時 00 分頃の星空
 6月中旬 午後8時 30 分頃の星空
 6月下旬 午後8時 00 分頃の星空



【6月の星空】

宵の空には、まだ春の星座たちが目立ちます。北斗七星の柄のカーブを延長していくと、うしかい座の「アルクトゥルス」、おとめ座の「スピカ」、「からす座」へと『春の大曲線』が続きます。夜が深まると『夏の大三角』が見えてきます。先陣を切って、東北東の空に こと座の1等星「ベガ」が輝きます。その後を追って、はくちょう座の「デネブ」、わし座の「アルタイル」が昇ってきます。

【明け方の惑星】

6月中旬から下旬にかけて、明け方の東の空に惑星が勢ぞろいします。全ての惑星が地平線上に見える機会はなかなかありません。18日の日の出1時間ほど前には南の空に月があり、そこから東の地平線に向かって、土星、海王星、木星、火星、天王星、金星、水星が並びます。肉眼で容易に見える明るさなのは、水星、金星、火星、木星、土星の5つです。ただし、水星は地平線からの高度が低いため、見つけるのが難しいかもしれません。ぜひチャレンジしてみてください。